

第31回「平和の礎に感謝する集い」の開催について

今年は戦後81年目となります。現在、我々が享受している平和と繁栄は、祖国のために心ならずも命を落とされた戦没者の方々の犠牲の上に築かれていることに思い致し、感謝と哀悼の誠をささげべく、今年も「平和の礎に感謝する集い」を下記の日程で開催いたします。

遺族の方々はもとより地域のみなさまにもぜひ、ご参加いただき、恒久なる平和を願いたいと思いますので、ご参加のほどお待ちしております。

なお、遺族のみなさまは梶原町遺族会が別途、出欠をとりまとめます。一般のみなさまはご連絡不要ですので、直接会場までお越しください。

記

日時：令和8年8月15日（土）

午前8時30分から受付

午前9時から式典（1時間程度）

平和への誓い作文発表（梶原学園生徒）

献花 など

場所：地域活力センター

「ゆすはら・夢・未来館」2階 大ホール



平和の礎に感謝する集いの様子（昨年度）

【お問い合わせ先】

保健福祉課福祉係 山本

電話 65-1170

IP ** 65-1170

梶原駐在所発行

令和8年7月

子どもを水の事故から守ろう

～夏期における水難防止期間～

★ 昨年度、県内では、30件の水の事故が発生し、14名が亡くなり、17名が無事助かっています。特に夏季は子どもたちの水難事故が多く発生しています。7月は「夏期における水難防止期間」として、子どもを水の事故から守る活動を行います。子どもを痛ましい水の事故から守るため、次の点に注意してください。

◎ 水の怖さの再確認を！
本格的な水の怖さのシミュレーションをやる学校等での水遊びなどについて話し合い、危険な場所の再確認をしよう。

◎ 危険な場所の点検を！
流れの速い場所や、急に深くなっている場所など危険な場所がないか、身近な水辺の点検をしよう。

◎ 子どもだけで水遊びには注意を！
子どもだけで水遊びをさせている場合は、危険です。必ず大人が付き添って水遊びをしよう。

◎ ライフジャケットを着よう！
釣りやボート遊びなどで水に入るときは、ライフジャケットを着よう。脱げない靴を履くようしよう。

◎ 子どもたちも、釣りの際には必ずライフジャケットを着よう！
大人の方でも、釣り等の際には必ずライフジャケットを着よう。脱げない靴を履くようしよう。

★ 絶対目撃者にならないよう油断せず、幼児から保護者が目を離さないようにしよう！
かたが、危険な水遊び等を見かねた場合には、最寄りの駐在所・警察署にご連絡ください。地域の方々の協力をお願いします。



広報
ゆすはら

須崎警察署
梶原駐在所
相田 浩秋

☎0889-65-0110

不安な運転を見かけたら

あなたの周りに日常的に危ない運転をする高齢者はいませんか？もし、あなたの周りで気になる方が居ましたら、駐在所までご連絡ください。



～警察官B採用試験案内～

- 申込期間 7月1日～9月11日
 - 第1次試験日 10月18日
 - 第1次試験会場 高知・四万十
 - 申し込み方法 原則、インターネットのみ。県警ホームページから申し込みます。
 - 受験年齢等
昭和62年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた者。ただし、学校教育法による4年制の大学等を卒業した者（令和9年3月までに卒業見込みの者を含む）を除く。
 - 第2次試験日 11月上旬～中旬
 - 最終合格発表日 12月上旬
- 職務内容、試験について質問を駐在所でも受け付けていますので、気軽に声をかけてください。



不審な人物を見かけたら

皆さんもご存じかもしれませんが、全国各地で【トクリュウ】と呼ばれる犯罪グループによる犯行が頻発しています。

これは一つの決まった組織の名前ではなく、SNSでの闇バイト募集といった繋りで、互いの名前も知らない者同士が実行犯を入れ替えながら様々な犯罪行為で違法に資金を得て、実行犯に素性を明かしていない匿名の元締めがそれを吸い上げています。

実際にそれらが起こした犯罪として事前に下見した家を襲撃する強盗事件が他県では立て続けに発生しています。

下見の手口としては業者を名乗って皆さんの家族構成や資産状況を聞き出したり、実際に家の近くで手薄になる時間帯を車の中で待って確認するなど、多様な手段を取っています。

そのため、少しでも不審な人物や業者が家を訪ねてきたり、近所に現れたときは緊急の場合であれば、110番通報、そうでなくても駐在や親族の方への積極的な相談をお願いします。

